【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月12日
【会社名】	株式会社レゾナック・ホールディングス
【英訳名】	Resonac Holdings Corporation
【代表者の役職氏名】	取締役社長　　髙橋　秀仁
【本店の所在の場所】	東京都港区東新橋一丁目９番１号
【電話番号】	03（6263）8008
【事務連絡者氏名】	経営管理部　部長　　小宅　智則
【最寄りの連絡場所】	東京都港区東新橋一丁目９番１号
【電話番号】	03（6263）8008
【事務連絡者氏名】	経営管理部　部長　　小宅　智則
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年11月12日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、2026年11月12日付の取締役会決議において、当社グループが日本、米州及び欧州において展開する黒鉛電極事業（電炉の操業その他に係るソフトウェアサービス事業を含む。以下、「承継対象事業」）を譲渡することを決議いたしました。本件取引においては、承継対象事業に係る海外子会社の株式を譲渡するとともに、日本及びドイツにおいては、承継対象事業に係る資産、負債、契約、知的財産等をそれぞれ新設会社に承継させた上で、当該新設会社の株式を譲渡する予定です。これに伴い、承継対象事業に係る一定の連結子会社は、本件取引のクロージング後、当社の連結子会社から除外される予定です。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

2026年12月期の連結財務諸表において、本件取引に伴い、非経常項目に約1,050億円の損失を計上する見込みであり、IFRS営業利益に影響します。2026年11月11日に公表いたしました2026年12月期の連結業績予想に織り込み済であり、現時点での通期業績予想の変更はございません。なお、当該損失額は現時点における見積額であり、今後の取引条件、価格調整その他の要因により変動する可能性があります。今後、開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上